

# 補章

## 1. 民保とかんぽ生命に対する加入意識

ここでは、かんぽ生命に対する消費者の意識を民保との対比から捉えている。

「民保とかんぽ生命に対する加入意識」については、以下の事項を回答者に説明した上で質問を行った。

### <かんぽ生命について> (前提)

- ・ 2007（平成 19）年 10 月にかんぽ生命は民営化・株式会社化されました。
- ・ 民営化前の簡易保険契約とは異なり、かんぽ生命の保険契約の保険金等の支払いに関する政府保証はなくなり、他の生命保険会社の保険契約と同様、生命保険契約者保護制度により保護されることとなりました。
- ・ 2015（平成 27）年 11 月には株式上場を果たしたものの、かんぽ生命の約半数の株式は、現時点（2022（令和 4）年 4 月）においても政府が約 1 / 3 の株式を保有する日本郵政により保有されています。
- ・ 従来の郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「10 年以内に完全売却する」旨が記載されていましたが、2012（平成 24）年 5 月公布の改正郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「できる限り早期に処分する」旨の記載に改正されています。

### (1) 民保とかんぽ生命に対する加入意向

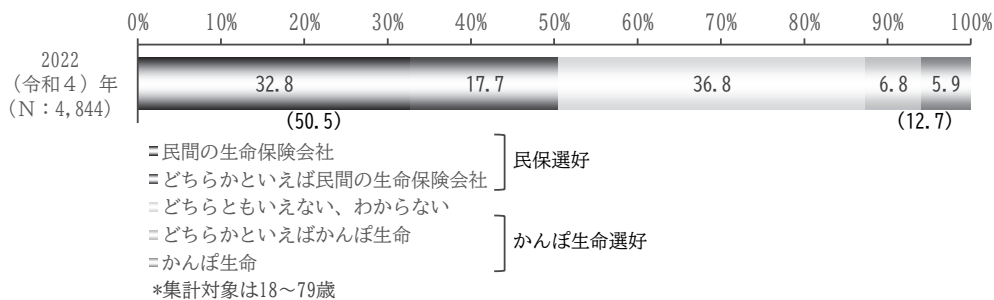
はじめに、民保とかんぽ生命それぞれに対する加入意向の程度を捉えるために、以下のように尋ねた。

仮に民間の生命保険会社か、かんぽ生命から加入されるとしたら、どちらから加入したいとお考えですか。この中から 1 つだけお答えください。

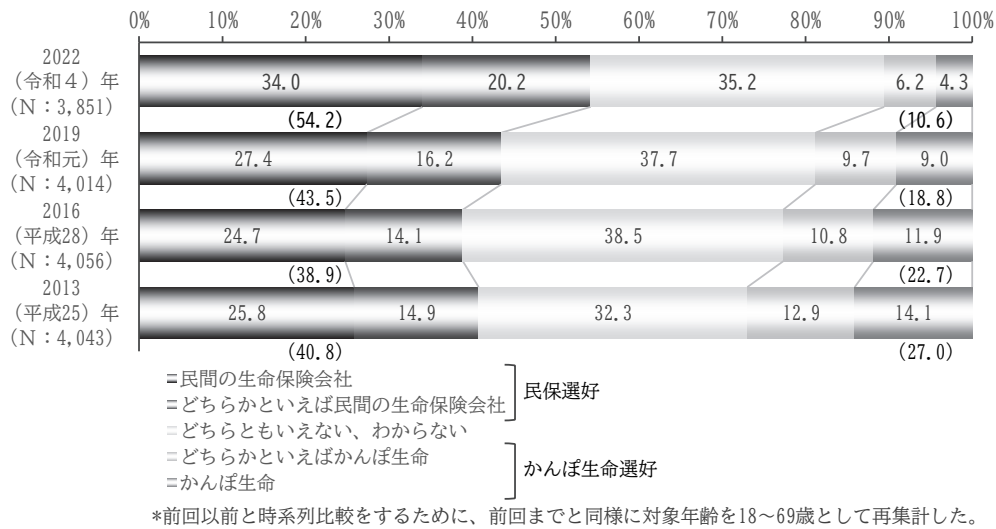
- (ア) 民間の生命保険会社
- (イ) どちらかといえば民間の生命保険会社
- (ウ) どちらかといえばかんぽ生命
- (エ) かんぽ生命
- (オ) どちらともいえない  
わからない

その結果、「民保選好」が 50.5%と「かんぽ生命選好」の 12.7%を上回っている。

<図表 補-1> 民保とかんぽ生命に対する加入意向



【参考】時系列でみると、2016（平成28）年以降、「民保選好」の増加傾向、「かんぼ生命選好」の減少傾向が続いている。



性・年齢別にみると、「民保選好」は男性30～40歳代、女性30～50歳代で高く、「かんぼ生命選好」は男女とも60～70歳代で高くなっている。（図表補-2）

<図表 補-2> 民保とかんぼ生命に対する加入意向〔性・年齢別〕

		(単位：%)						
	N	民間の生命 保険会社	どちらかとい えば民間 の生命保険 会社	民保選好	どちらとも いえない、 わからない	かんぼ生命 選好	どちらかとい えばかん ぼ生命	かんぼ生命
男 性	2,141	34.0	16.9	51.0	36.9	12.1	6.4	5.7
20歳代	235	24.3▲	21.7	46.0	42.6	11.5	8.9	2.6▲
30歳代	275	37.5	24.7	62.2	34.5	3.3▲	2.5▲	0.7▲
40歳代	375	40.3	22.4	62.7	29.3▲	8.0▲	5.3	2.7▲
50歳代	358	40.5	15.1	55.6	32.7	11.7	4.5	7.3
60歳代	422	36.5	13.7	50.2	33.2	16.6	10.0	6.6
70歳代	447	26.4▲	9.4▲	35.8▲	46.8	17.4	6.7	10.7
女 性	2,703	31.8	18.3	50.1	36.8	13.1	7.0	6.1
20歳代	210	20.0▲	19.5	39.5▲	54.8	5.7▲	3.8	1.9▲
30歳代	366	33.6	26.2	59.8	33.1	7.1▲	3.8▲	3.3▲
40歳代	534	36.7	20.2	56.9	35.4	7.7▲	5.1	2.6▲
50歳代	508	35.2	20.9	56.1	32.1▲	11.8	7.9	3.9▲
60歳代	505	30.3	18.8	49.1	34.3	16.6	8.3	8.3
70歳代	546	29.1	7.3▲	36.4▲	40.1	23.4	10.4	13.0

## (2) 民保とかんぽ生命に対する選好理由

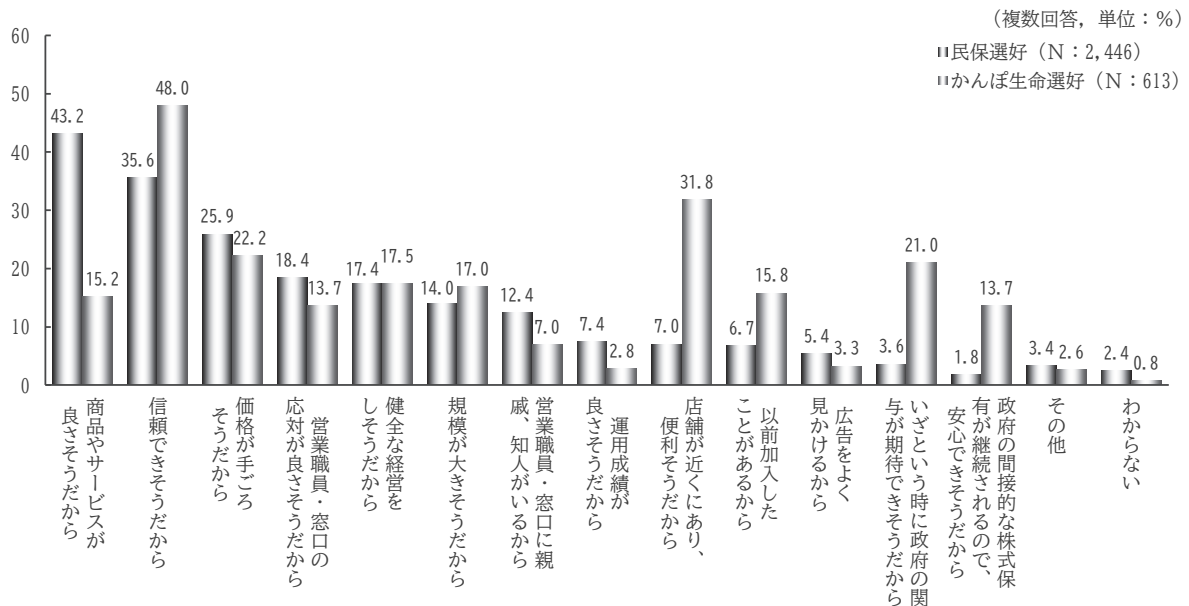
民保とかんぽ生命のいずれかを選好する層に、選好する理由を以下のように尋ねた。

あなたがそう思った理由はどのようなことからですか。この中からいくつでもお答えください。

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思うから
- (イ) 価格が手ごろそうだと思うから
- (ウ) 信頼できそうだと思うから
- (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思うから
- (オ) 営業職員・窓口で親戚、知人がいるから
- (カ) 健全な経営をしそうだと思うから
- (キ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思うから
- (ク) 規模が大きそうだと思うから
- (ケ) 店舗が近くにあり、便利そうだと思うから
- (コ) 広告をよく見かけるから
- (サ) 以前（簡易保険等に）加入したことがあるから
- (シ) 運用成績が良さそうだと思うから
- (ス) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思うから
- (セ) その他  
わからない

その結果、民保選好層では、「商品やサービスが良さそうだから」が43.2%と最も高く、次いで「信頼できそうだから」(35.6%)、「価格が手ごろそうだから」(25.9%)と続いている。一方、かんぽ生命選好層では「信頼できそうだから」が48.0%と最も高く、次いで「店舗が近くにあり、便利そうだから」(31.8%)、「価格が手ごろそうだから」(22.2%)の順となっている。(図表補-3)

<図表 補-3> 民保とかんぽ生命に対する選好理由



民保選好者について性別にみると、男性で「信頼できそうだから」が 37.9%と女性（33.7%）を 4.2 ポイント、「健全な経営をしそうだから」が 19.6%と女性（15.6%）を 4.0 ポイント、それぞれ上回り、女性で「営業職員・窓口で親戚、知人がいるから」が 14.0%と男性（10.4%）を 3.6 ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「商品やサービスが良さそうだから」は女性 20～30 歳代で高く、「信頼できそうだから」、「健全な経営をしそうだから」は男性 20 歳代で、「価格が手ごろそうだから」は男性 30 歳代で高くなっている。（図表補－4）

<図表 補－4> 民保とかんぽ生命に対する選好理由（民保選好者）〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	商品やサービスが	信頼できそうだから	価格が手ごろ	営業職員・窓口の	健全な経営をし	規模が大きそうだから	親戚、知人が	営業成績が	店舗が近くにあり、	以前加入した	広告をよく	政府との関係が	安心できる	政府の	その他	わからない
男性	1,091	44.3	37.9	25.2	17.7	19.6	13.7	10.4	8.3	5.5	6.1	5.5	3.5	1.1	3.9	2.6	
20歳代	108	38.9	48.1	25.0	13.0	26.9	16.7	8.3	8.3	3.7	4.6	6.5	7.4	1.9	1.9	0.9	
30歳代	171	48.0	29.2▲	35.7	15.8	16.4	15.8	11.7	11.1	8.2	3.5	5.3	5.3	1.8	2.9	2.3	
40歳代	235	40.9	36.6	21.3	17.4	17.0	13.2	9.4	11.5	7.7	6.0	4.3	1.3▲	0.4	4.3	3.8	
50歳代	199	46.7	42.7	23.1	15.6	18.6	17.1	12.1	5.5	3.0	9.5	6.0	2.0	0.0	5.5	1.5	
60歳代	212	48.1	38.7	24.5	21.2	18.4	11.3	12.3	9.0	4.2	5.7	6.1	3.3	1.4	4.2	3.8	
70歳代	160	40.6	35.6	23.8	21.3	23.8	9.4	7.5	3.8▲	5.6	6.9	5.6	4.4	1.9	3.8	1.9	
女性	1,355	42.4	33.7	26.5	19.0	15.6	14.3	14.0	6.7	8.3	7.2	5.3	3.8	2.3	2.9	2.3	
20歳代	83	54.2	38.6	21.7	18.1	19.3	12.0	16.9	9.6	13.3	6.0	9.6	7.2	2.4	2.4	1.2	
30歳代	219	49.3	32.4	27.4	14.6	15.5	14.2	12.8	6.8	9.6	6.8	6.4	0.5▲	0.9	1.4	2.3	
40歳代	304	46.7	31.6	28.6	16.8	15.8	15.8	12.8	8.9	8.2	9.5	5.3	3.9	2.6	3.0	2.0	
50歳代	285	45.6	35.8	26.7	18.9	13.0	16.5	11.9	4.9	7.7	5.6	4.9	3.9	2.5	3.2	2.5	
60歳代	248	32.7▲	31.0	23.8	21.4	16.5	13.3	17.7	7.3	6.5	7.7	5.2	3.2	2.4	2.0	1.6	
70歳代	199	31.7▲	37.2	27.6	26.1	16.6	11.1	15.1	4.0	7.0	6.5	2.5	6.5	3.0	5.0	3.5	

かんぽ生命選好者について性別にみると、女性で「店舗が近くにあり便利そうだから」が35.4%と男性(26.9%)を8.5ポイント上回り、男性で「規模が大きそうだから」が21.2%と女性(13.9%)を7.3ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「広告をよく見かけるから」は男性30歳代、女性20～30歳代で高く、「規模が大きそうだから」は男性30歳代で、「価格が手ごろそうだから」は男性50歳代で高くなっている。また、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから」は男性50歳代で高くなっている。(図表補-5)

<図表 補-5> 民保とかんぽ生命に対する選好理由(かんぽ生命選好者)〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	商品やサービスが良そうだから	信頼できそうだから	価格が手ごろそうだから	営業職員・窓口の対応が良そうだから	健全な経営をしようだから	規模が大きそうだから	親戚、職員・窓口にいるから	営業成績が良そうだから	店舗が近くにあり、便利そうだから	以前加入したことがあるから	広告をよく見かけるから	政府との関係が期待できそうだから	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから	その他	わからない
男性	260	18.1	47.3	23.8	11.5	20.8	21.2	7.7	5.0	26.9	12.7	3.1	24.2	15.0	1.5	1.2
20歳代	27	25.9	55.6	18.5	14.8	11.1	22.2	7.4	3.7	18.5	0.0▲	7.4	14.8	14.8	0.0	0.0
30歳代	9	11.1	33.3	0.0	0.0	22.2	55.6	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
40歳代	30	16.7	60.0	20.0	20.0	26.7	23.3	0.0	6.7	30.0	6.7	3.3	26.7	10.0	0.0	3.3
50歳代	42	16.7	33.3▲	35.7	9.5	19.0	23.8	14.3	2.4	21.4	11.9	2.4	31.0	26.2	2.4	0.0
60歳代	70	18.6	47.1	27.1	7.1	14.3	18.6	5.7	5.7	32.9	20.0	1.4	25.7	11.4	1.4	2.9
70歳代	78	15.4	50.0	19.2	12.8	26.9	15.4	9.0	5.1	29.5	14.1	0.0	23.1	16.7	2.6	0.0
女性	353	13.0	48.4	21.0	15.3	15.0	13.9	6.5	1.1	35.4	18.1	3.4	18.7	12.7	3.4	0.6
20歳代	12	16.7	58.3	0.0	0.0	16.7	25.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0
30歳代	26	19.2	50.0	7.7	23.1	15.4	23.1	3.8	0.0	34.6	7.7	11.5	15.4	0.0▲	7.7	0.0
40歳代	41	19.5	61.0	12.2	14.6	12.2	14.6	12.2	2.4	43.9	17.1	2.4	14.6	7.3	7.3	0.0
50歳代	60	10.0	38.3	23.3	15.0	13.3	13.3	5.0	1.7	33.3	26.7	1.7	20.0	15.0	3.3	0.0
60歳代	84	10.7	52.4	26.2	15.5	15.5	10.7	7.1	2.4	33.3	16.7	3.6	15.5	15.5	1.2	0.0
70歳代	128	12.5	45.3	24.2	15.6	15.6	13.3	6.3	0.0	34.4	19.5	1.6	22.7	14.1	2.3	1.6

### (3) 民保とかんぽ生命に対するイメージ

民保とかんぽ生命のそれぞれについてどのようなイメージをもっているかを捉えるため、以下のよう

あなたに民間の生命保険会社とかんぽ生命についてそれぞれどのように思っていますか。この中からあてはまるものをいくつかもお答えください。

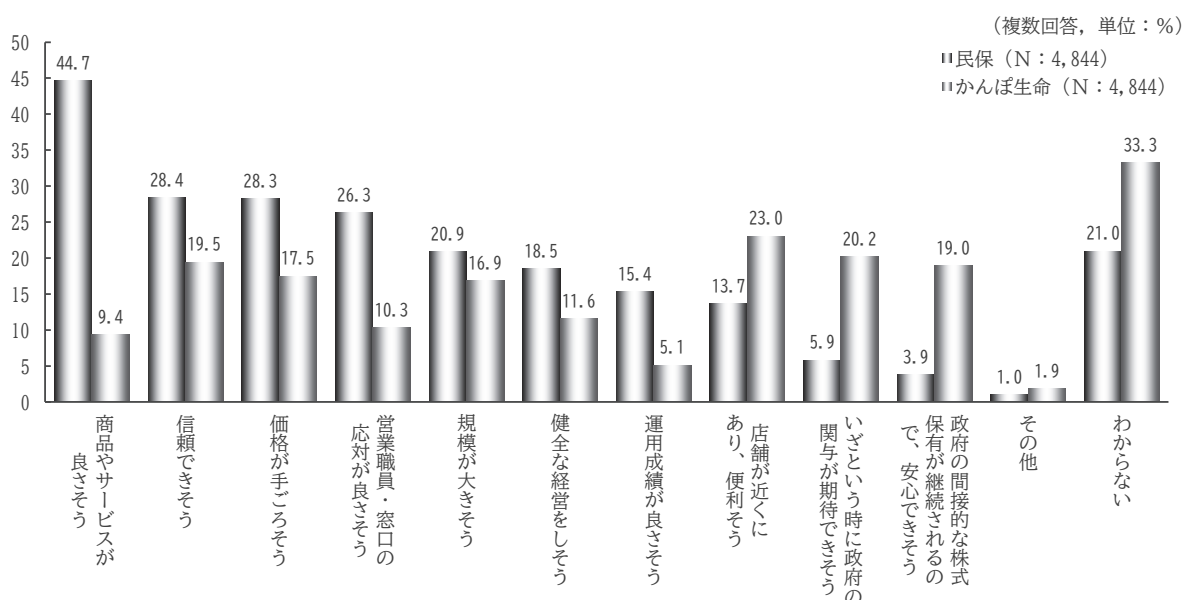
(1) 民間の生命保険会社

(2) かんぽ生命

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思う
- (イ) 価格が手ごろそうだと思う
- (ウ) 信頼できそうだと思う
- (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思う
- (オ) 健全な経営をしそうだと思う
- (カ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思う
- (キ) 規模が大きそうだと思う
- (ク) 店舗が近くにあり、便利そうだと思う
- (ケ) 運用成績が良さそうだと思う
- (コ) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思う
- (サ) その他  
わからない

その結果、民保に対するイメージでは「商品やサービスが良さそう」が44.7%と最も高く、次いで「信頼できそう」(28.4%)、「価格が手ごろそう」(28.3%)、「営業職員・窓口の対応が良さそう」(26.3%)の順となっている。一方、かんぽ生命に対するイメージでは、「店舗が近くにあり、便利そう」が23.0%と最も高く、次いで「いざという時に政府の関与が期待できそう」(20.2%)、「信頼できそう」(19.5%)、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」(19.0%)の順となっている。(図表補-6)

<図表 補-6> 民保とかんぽ生命に対するイメージ



民保のイメージを性別にみると、女性で「商品やサービスが良さそう」が 46.1%と男性（42.9%）に比べ3.2ポイント高くなっている。

性・年齢別では、「商品やサービスが良さそう」は男性 40～50 歳代、女性 30～50 歳代で高く、「価格が手ごろそう」は男性 30 歳代、女性 30～40 歳代で、「店舗が近くにあり、便利そう」は男性 20～30 歳代、女性 20 歳代、40 歳代で、それぞれ高くなっている。（図表補-7）

<図表 補-7> 民保のイメージ〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	商品やサービスが 良さそう	信頼できそう	価格が手ごろそう	営業職員・ 窓口の対応が 良さそう	規模が大きそう	健全な経営をしそう	運用成績が 良さそう	店舗が近くに あり、便利そう	政府の関与が 期待できそう	政府の継続的な株式 保有が安心できる	その他	わからない
男 性	2,141	42.9	28.2	27.9	25.3	19.8	18.9	15.1	13.0	5.7	3.7	1.2	23.1
20歳代	235	32.3▲	27.2	31.1	18.3▲	22.1	18.7	9.8▲	22.1	4.3	4.3	0.0	25.1
30歳代	275	46.9	23.3	37.1	26.2	22.2	19.6	19.3	18.5	6.2	3.6	0.4	20.7
40歳代	375	49.9	28.5	30.4	29.1	21.6	20.0	19.2	15.5	4.8	2.9	1.6	16.3▲
50歳代	358	51.7	34.6	27.9	27.1	26.0	20.4	16.8	10.3	5.9	3.4	2.5	17.6▲
60歳代	422	43.8	29.6	24.9	28.9	16.8	19.2	17.3	10.4	5.2	3.8	0.7	20.4
70歳代	447	33.1▲	25.5	21.9▲	20.1▲	13.9▲	16.1	9.2▲	6.3▲	7.2	4.0	1.3	34.5
女 性	2,703	46.1	28.7	28.5	27.0	21.7	18.2	15.5	14.2	6.0	4.0	0.9	19.3
20歳代	210	37.1▲	22.9	27.6	29.5	18.6	11.4▲	11.4	21.9	5.7	3.3	1.0	26.2
30歳代	366	54.4	26.8	34.7	25.7	24.0	20.5	16.1	15.3	4.6	2.7	0.5	15.6
40歳代	534	55.6	29.8	35.8	28.8	27.7	19.1	20.0	17.8	7.7	3.9	0.9	11.6▲
50歳代	508	55.7	32.5	27.0	30.7	26.4	19.3	18.9	11.8	4.5	4.5	1.0	12.2▲
60歳代	505	41.6▲	30.7	27.3	26.1	20.4	19.8	14.5	13.3	7.1	5.9	0.4	18.0
70歳代	546	31.1▲	25.8	20.9▲	23.3▲	12.5▲	15.8	10.3▲	9.7▲	5.5	2.7	1.3	33.3

かんぼ生命のイメージを性別にみると、女性で「店舗が近くにあり、便利そう」が 25.2%と男性 (20.3%) を 4.9 ポイント上回って高くなっている。

性・年齢別では、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」は男女とも 60 歳代で高く、「いざという時に政府の関与が期待できそう」は女性 40～50 歳代で高くなっている。また、「店舗が近くにあり、便利そう」は男性 70 歳代、女性 50 歳代で高くなっている。(図表補-8)

<図表 補-8> かんぼ生命のイメージ〔性・年齢別〕

(複数回答, 単位: %)

	N	良商品やサービスが	信頼できそう	価格が手ごろそう	営業・窓口の対応が良さそう	規模が大きそう	健全な経営をしそう	運用成績が良さそう	店舗が近くにあり、便利そう	政府の関与が期待できそう	いざという時に政府の間接的な株式保有が継続できそう	その他	わからない
男 性	2,141	9.7	19.4	16.9	9.2	17.9	11.5	5.6	20.3	20.3	19.3	1.9	35.6
20歳代	235	12.3	23.4	12.8	14.5	23.8	14.9	6.8	14.0▲	16.6	10.2▲	0.4	34.0
30歳代	275	9.5	16.7	17.5	5.1▲	20.7	10.9	5.5	14.9▲	22.2	16.7	1.8	37.8
40歳代	375	8.0	18.9	21.1	12.8	16.0	14.1	4.8	20.3	22.7	22.7	2.1	28.8▲
50歳代	358	10.6	19.0	19.6	6.7	17.3	10.9	5.9	23.2	24.0	20.7	1.7	36.0
60歳代	422	8.8	18.7	16.1	7.6	14.9	10.4	5.7	21.8	20.1	23.9	3.3	33.6
70歳代	447	9.4	20.1	14.1	9.2	17.2	9.2	4.9	24.6	16.6▲	17.4	1.6	40.9
女 性	2,703	9.1	19.5	18.0	11.2	16.0	11.7	4.8	25.2	20.1	18.7	1.9	31.5
20歳代	210	13.3	19.0	14.3	8.1	21.9	15.2	7.6	15.2▲	12.9▲	11.9▲	0.5	39.5
30歳代	366	7.7	17.2	16.1	12.0	15.8	9.3	4.1	23.0	16.1▲	13.4▲	1.6	38.5
40歳代	534	9.0	22.3	19.5	13.1	15.4	14.0	4.1	26.6	24.7	20.2	1.3	25.5▲
50歳代	508	9.6	18.1	21.1	9.6	15.7	11.8	5.1	30.9	24.8	21.3	2.6	24.0▲
60歳代	505	8.3	20.0	19.0	11.3	15.6	11.1	5.3	25.0	18.2	21.8	1.8	32.1
70歳代	546	9.0	19.8	15.9	11.5	15.0	10.1	4.0	24.4	18.1	18.9	2.7	35.0



## 2. 公的支援制度に対する意識

### (1) 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方

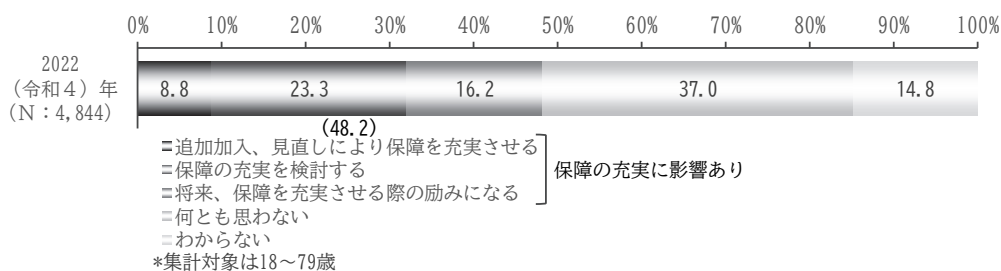
2012（平成24）年から新たな制度となった生命保険料控除制度（遺族保障などの自助努力を支援する「一般生命保険料控除制度」、介護医療保障などの自助努力を支援する「介護医療保険料控除制度」、老後保障の自助努力を支援する「個人年金保険料控除制度」）が仮に拡充された場合、今後の生命保険への加入についてどのように考えているのかを尋ねた。

自助努力による生活保障の充実について、生命保険料控除制度などの公的支援がありますが、こうした支援が拡充された場合、保障の充実（新たに生命保険に加入、現在加入している保険の見直しの検討等）について、どのように考えますか。

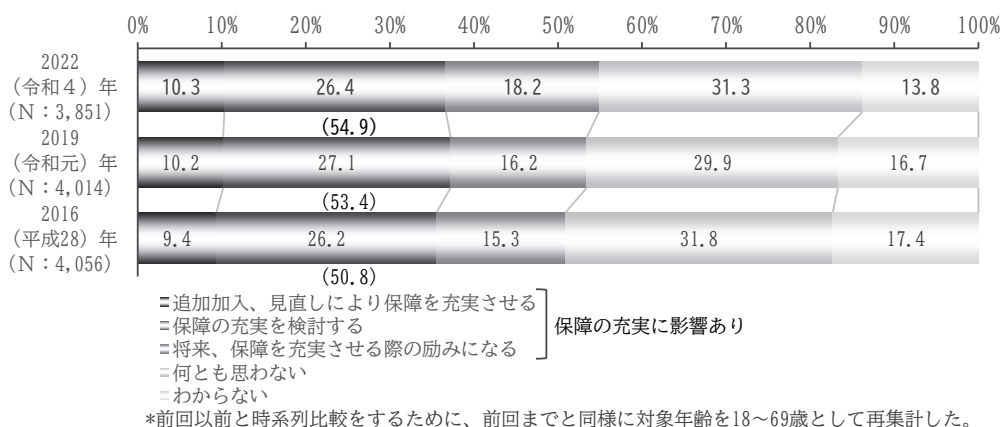
- (ア) 追加加入、見直しにより保障を充実させる
- (イ) 保障の充実を検討する
- (ウ) 将来、保障を充実させる際の励みになる
- (エ) 何とも思わない  
わからない

その結果、「保障の充実に影響あり」は48.2%、「何とも思わない」は37.0%となっている。影響の内訳をみると、「保障の充実を検討する」が23.3%、「将来、保障を充実させる際の励みになる」が16.2%、「追加加入、見直しにより保障を充実させる」が8.8%となっている。（図表補-9）

<図表 補-9> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方



【参考】時系列でみると、2016（平成28）年以降、「保障の充実に影響あり」の増加傾向が続いている。



性・年齢別にみると、「保障の充実に影響あり」は男女とも 20～50 歳代で高くなっている。(図表補-10)

<図表 補-10> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・年齢別〕

(単位：%)

	N	る障直追 をし加 充に加入 実よ、 さり保見 せ保見	検保 討障 すの充 る実 を	の充將 励実来 みさに なる保 る際を	響保 あ障 りの充 実影 に影	何 とも 思わ ない	わ か ら な い
男 性	2,141	8.6	24.5	16.3	49.4	37.1	13.5
20歳代	235	8.1	26.0	21.7	55.7	19.6▲	24.7
30歳代	275	13.1	27.6	24.0	64.7	23.3▲	12.0
40歳代	375	11.2	34.1	18.4	63.7	25.3▲	10.9
50歳代	358	9.5	31.0	19.0	59.5	30.2▲	10.3
60歳代	422	7.8	20.4▲	12.8▲	41.0▲	50.0	9.0▲
70歳代	447	3.8▲	13.0▲	8.1▲	24.8▲	58.8	16.3
女 性	2,703	9.0	22.3	16.1	47.3	36.8	15.9
20歳代	210	11.4	24.8	21.4	57.6	20.0▲	22.4
30歳代	366	13.9	27.3	19.9	61.2	24.3▲	14.5
40歳代	534	13.1	31.1	19.3	63.5	24.5▲	12.0▲
50歳代	508	11.2	25.8	19.1	56.1	32.3▲	11.6▲
60歳代	505	5.3▲	19.0	12.5▲	36.8▲	48.3	14.9
70歳代	546	2.2▲	9.9▲	8.2▲	20.3▲	58.6	21.1

性・本人職業別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性では常雇被用者で、女性では常雇被用者、非正規社員で高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性の300～1,000万円未満の層、女性の300万円以上の層で高くなっている。(図表補-11)

<図表 補-11> 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

(単位：%)

	N	る障直追	検保	の充将	響保	何とも	わ	
		ををし加	討障	励実来				
		充に加入	するの充	みさにせ保	ありの充	思わ	から	
		さり	実を	なる障	実に影	ない	ない	
		せ保見		際を				
男性	2,141	8.6	24.5	16.3	49.4	37.1	13.5	
本人職業	自 営 者	307	6.5	25.7	16.9	49.2	39.1	11.7
	農 林 漁 業	50	6.0	6.0▲	26.0	38.0	42.0	20.0
	商工サービス業	225	7.1	28.0	14.2	49.3	41.3	9.3
	常 雇 被 用 者	1,051	10.8	30.2	20.5	61.5	27.3▲	11.2▲
	公 務 員	90	11.1	33.3	23.3	67.8	25.6▲	6.7
	民間企業被用者	961	10.8	29.9	20.2	60.9	27.5▲	11.7▲
	小企業被用者	179	12.3	26.3	18.4	57.0	30.2▲	12.8
	中企業被用者	472	9.5	28.4	21.0	58.9	29.0▲	12.1
	大企業被用者	297	11.8	35.0	20.2	67.0	22.9▲	10.1
	非 正 規 社 員	168	8.3	23.2	11.9	43.5	41.7	14.9
無 職	499	5.0▲	12.0▲	8.6▲	25.7▲	59.1	15.2	
本人年収	収 入 は な い	103	6.8	14.6▲	14.6	35.9▲	32.0	32.0
	300 万 円 未 満	716	6.0▲	20.7▲	12.8▲	39.5▲	46.5	14.0
	300～500万円未満	446	11.0	29.1	20.4	60.5	30.9▲	8.5▲
	500～700万円未満	292	13.4	28.1	19.2	60.6	29.8▲	9.6▲
	700～1,000万円未満	171	12.3	38.0	21.6	71.9	22.2▲	5.8▲
	1,000 万 円 以 上	70	7.1	30.0	17.1	54.3	40.0	5.7
女性	2,703	9.0	22.3	16.1	47.3	36.8	15.9	
本人職業	自 営 者	199	7.5	23.1	13.6	44.2	38.7	17.1
	農 林 漁 業	27	7.4	11.1	14.8	33.3	37.0	29.6
	商工サービス業	148	6.8	29.1	13.5	49.3	36.5	14.2
	常 雇 被 用 者	673	14.1	30.2	20.4	64.6	24.4▲	11.0▲
	公 務 員	74	13.5	41.9	12.2	67.6	21.6▲	10.8
	民間企業被用者	599	14.2	28.7	21.4	64.3	24.7▲	11.0▲
	小企業被用者	145	15.9	25.5	18.6	60.0	27.6▲	12.4
	中企業被用者	261	13.8	26.4	23.4	63.6	23.8▲	12.6
	大企業被用者	164	13.4	34.8	20.1	68.3	23.8▲	7.9▲
	非 正 規 社 員	726	10.1	24.5	17.1	51.7	35.0	13.4▲
無 職	1,023	5.4▲	15.9▲	13.1▲	34.4▲	46.6	19.0	
本人年収	収 入 は な い	445	7.9	22.7	17.8	48.3	31.0▲	20.7
	100 万 円 未 満	615	7.2	20.2	11.1▲	38.4▲	43.9	17.7
	100～300万円未満	905	9.9	20.0▲	18.1	48.1	38.3	13.6▲
	300～500万円未満	277	12.6	33.9	18.1	64.6	26.0▲	9.4▲
	500 万 円 以 上	117	14.5	35.9	18.8	69.2	25.6▲	5.1▲

## (2) 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

「一般生命保険料控除制度」、「介護医療保険料控除制度」、「個人年金保険料控除制度」が仮に縮小された場合、現在加入している生命保険についてどのように考えているのかを尋ねた。

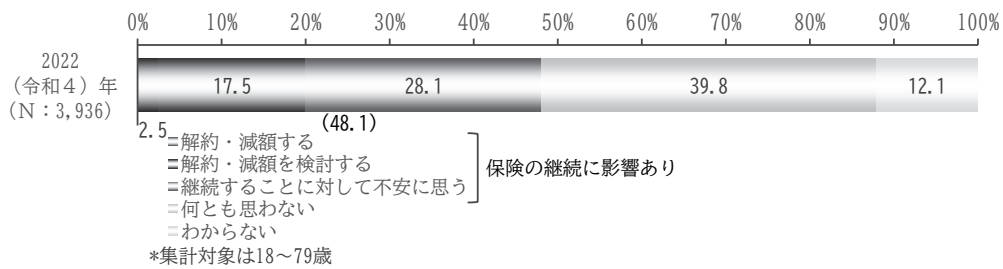
生命保険料控除制度などの公的支援が縮小された場合、現在加入している生命保険の継続（解約・減額の検討等）について、どのように考えますか。

- (ア) 解約・減額する
- (イ) 解約・減額を検討する
- (ウ) 継続することに対して不安に思う
- (エ) 何とも思わない
- わからない

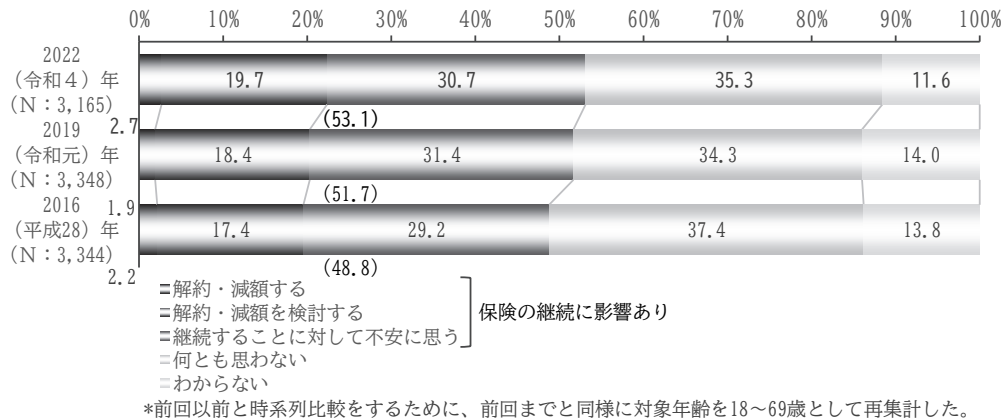
その結果、「保険の継続に影響あり」は 48.1%、「何とも思わない」は 39.8%となっている。影響の内訳をみると、「継続することに対して不安に思う」が 28.1%、「解約・減額を検討する」が 17.5%、「解約・減額する」が 2.5%となっている。（図表補-12）

<図表 補-12> 生命保険料控除制度が縮小・廃止された場合の考え方

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]



【参考】前回と比較しても、大きな差異はみられない。



性別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性で50.1%と女性(46.6%)に比べ高くなっている。  
 性・年齢別にみると、「保険の継続に影響あり」は男女とも20～50歳代で高くなっている。(図表補-13)

<図表 補-13> 生命保険料控除制度が縮小・廃止された場合の考え方〔性・年齢別〕  
 [集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

(単位：%)

	N	る解 約・ 減 額 す	検解 討約 す・ 減 額 を	にに繼 思対統 うしす て不 安と	響保 あ り の 繼 統 に 影	何 と も 思 わ な い	わ か ら な い
男 性	1,676	2.9	19.5	27.6	50.1	38.8	11.2
20歳代	109	3.7	30.3	28.4	62.4	26.6▲	11.0
30歳代	224	3.1	25.4	29.9	58.5	26.8▲	14.7
40歳代	327	3.4	24.2	32.1	59.6	29.4▲	11.0
50歳代	313	3.5	20.4	34.8	58.8	31.6▲	9.6
60歳代	366	2.7	14.8▲	24.0	41.5▲	48.4	10.1
70歳代	328	1.8	11.0▲	18.9▲	31.7▲	56.7	11.6
女 性	2,260	2.2	16.0	28.5	46.6	40.5	12.8
20歳代	123	3.3	26.8	30.9	61.0	24.4▲	14.6
30歳代	314	1.9	22.9	30.3	55.1	31.2▲	13.7
40歳代	471	2.3	21.2	34.4	58.0	31.6▲	10.4
50歳代	455	2.0	17.4	33.4	52.7	36.7	10.5
60歳代	447	2.7	10.5▲	27.7	40.9▲	47.0	12.1
70歳代	443	1.6	6.8▲	16.0▲	24.4▲	59.1	16.5

性・本人職業別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性では公務員、中企業被用者、大企業被用者で、女性では小企業被用者、中企業被用者で、それぞれ高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性の300～500万円未満および700～1,000万円未満の層、女性の300万円以上の層で高くなっている。(図表補-14)

<図表 補-14> 生命保険料控除制度が縮小・廃止された場合の考え方

〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

	N	る解約・減額す	検討す・減額を	にに継続しうる不安	響保ありの継続に影	何とも思わない	わからない	
男性	1,676	2.9	19.5	27.6	50.1	38.8	11.2	
本人職業	自営者	257	2.7	16.7	27.6	47.1	44.7	8.2
	農林漁業	41	2.4	12.2	24.4	39.0	51.2	9.8
	商工サービス業	192	3.1	16.7	28.6	48.4	44.3	7.3
	常雇被用者	911	2.9	24.0	30.3	57.2	31.2▲	11.6
	公務員	86	5.8	18.6	40.7	65.1	27.9▲	7.0
	民間企業被用者	825	2.5	24.6	29.2	56.4	31.5▲	12.1
	小企業被用者	149	1.3	20.1	28.9	50.3	32.9	16.8
	中企業被用者	403	2.7	24.8	28.3	55.8	32.8▲	11.4
	大企業被用者	264	3.0	27.3	31.1	61.4	28.0▲	10.6
	非正規社員	116	6.9	16.4	29.3	52.6	39.7	7.8
無職	349	2.3	10.6▲	19.2▲	32.1▲	55.6	12.3	
本人年収	収入はない	33	3.0	24.2	21.2	48.5	24.2	27.3
	300万円未満	495	2.8	15.2▲	25.1	43.0▲	47.1	9.9
	300～500万円未満	383	2.6	21.4	33.2	57.2	33.4▲	9.4
	500～700万円未満	271	3.0	20.7	31.7	55.4	33.9	10.7
	700～1,000万円未満	162	2.5	30.2	30.2	63.0	32.1	4.9▲
	1,000万円以上	60	3.3	23.3	15.0▲	41.7	48.3	10.0
女性	2,260	2.2	16.0	28.5	46.6	40.5	12.8	
本人職業	自営者	180	3.3	17.2	27.8	48.3	36.1	15.6
	農林漁業	26	3.8	11.5	15.4	30.8	38.5	30.8
	商工サービス業	137	3.6	19.7	29.9	53.3	35.8	10.9
	常雇被用者	588	2.0	20.2	33.7	56.0	34.4▲	9.7▲
	公務員	64	1.6	20.3	35.9	57.8	35.9	6.3
	民間企業被用者	524	2.1	20.2	33.4	55.7	34.2▲	10.1▲
	小企業被用者	130	2.3	20.8	34.6	57.7	30.8▲	11.5
	中企業被用者	224	3.1	21.0	33.5	57.6	31.7▲	10.7
	大企業被用者	142	0.7	17.6	31.7	50.0	41.5	8.5
	非正規社員	635	2.4	17.5	29.8	49.6	38.0	12.4
無職	833	1.9	11.3▲	24.2▲	37.5▲	48.0	14.5	
本人年収	収入はない	334	1.8	16.2	29.3	47.3	38.9	13.8
	100万円未満	502	3.2	12.7▲	24.5▲	40.4▲	44.0	15.5
	100～300万円未満	788	1.6	17.1	30.2	49.0	39.7	11.3
	300～500万円未満	248	1.6	19.0	33.5	54.0	37.9	8.1▲
	500万円以上	105	4.8	18.1	39.0	61.9	33.3	4.8▲